

## ⑫各委員会事業報告

### 総務委員会

委員長 青池秀憲

2020年度の総務委員会では、厳正な組織を行い理事会議・各月例会の設営準備、新年会、9月臨時総会、卒業式の設営を行いました。1年間を通し当委員会の組織運営によりメンバー全員より活動できる環境を整え、担当委員会が委員会活動に専念できる環境を整えることができました。さらに、総会や理事会など各種会議の運営を規律正しく格式ある場にするために、定款や規則に則り厳格な運営を行い、そして会議を活発にして実りあるものにするために、迅速かつ正確な資料の作成に努めました。今後も未来を紡ぐためにも厳正な組織運営を行って参ります。一年間ありがとうございました。

### 事業報告

- 1 事業名称 1月通常総会  
目 的 2019年度事業報告並びに決算承認に関する件  
2020年度事業計画並びに予算承認に関する件  
2020年度理事承認に関する件  
日 時 1月22日(水)午後4時00分から午後5時00分  
場 所 ネーブルシティもとみや aube  
参加人数 JC 会員22名(うち委任状7名)  
結果報告 前年度の事業報告並びに決算、今年度の事業計画並びに予算、理事選任に関して承認された。
  
- 2 事業名称 2020年 新年会  
目 的 新年度のスタートにあたり、地域の他団体や関係者各位に対し本年度の決意を表明する場を設けることで、JAYCEEとして、また一般社団法人もとみや青年会議所として邁進していく為の機会とする。そして、諸先輩方の伝統と歴史を守り、メンバー一人ひとりの地域における意欲を高め、後進に伝えられる組織を構築していき2020年度の新たなJC活動・運動のスタートを切ることができる。  
日 時 1月22日(水)午後6時30分から午後9時  
場 所 ネーブルシティもとみや aube  
参加人数 JC 会員18名、OB 会員19名、御来賓26名 合計63名  
結果報告 本年度最初の対外的事業が幕を開け、日ごろの感謝の念と、各種団体の皆様へ今後の事業展開についてご理解、ご協力をお願いできた。

- 3 事業名称 9月臨時総会  
 目的 9月臨時総会において、次年度の理事・監事を承認し、次年度の体制等について承認する。  
 日時 9月15日(火)午後7時00分から午後9時00分  
 場所 ホテルフォーシーズ  
 参加人数 JC 会員23名(うち委任状5名)  
 結果報告 次年度体制の第一歩として、役員・理事を承認できた。
- 4 事業名称 対外紙発行  
 目的 各委員会に担当事業の内容をまとめることで改めて事業を振り返り「後進に伝える」という意識を持った組織の確立に努める。青年会議所の意義や理念、更にはもとみや青年会議所の一員であることに誇りを持つような行動、考え方、品格を身につけることができたか振り返ることで輝かしい未来を紡いでいくことができる。  
 日時 12月21日(土) 新聞折り込み  
 発行部数 本宮市及び大玉村 11,000部  
 結果報告 今年度は新型コロナウイルスの影響により当初計画された事業報告があまりできませんでしたが、対外紙を発行することにより本宮市・大玉村の地域の方に活動・報告ができた。今後も対外紙を通して本宮市・大玉村の地域の方にもとみや青年会議所の活動・運動を広めていければと考えます。
- 6 事業名称 さよなら例会及び年間事業報告会  
 目的 一年間の JC 活動に対する報告と、次年度へのバッジ交換により、全会員の意識高揚を図り、さらなる JC 活動発展の礎とする事を目的とする。また卒業生が在籍会員の姿を見て安心して卒業いただけるよう、在籍会員一丸となって会を盛り上げる事で、在籍会員に連帯間が生まれ組織力向上に繋げる事を目的とする。  
 日時 12月2日(水)午後5時00分から午後9時00分  
 場所 ネーブルシティもとみや aube  
 参加人数 JC会員20名、二本松JC 4名  
 結果報告 スポンサーJCI と卒業生をお呼びし、内々の卒業式となりましたが、皆様のご協力により卒業式を無事終えることが出来ました。メンバー皆様のご協力が無ければ卒業式を終えることが出来ませんでした。次年度は総務委員会がもう少しシナリオを熟知して当日スムーズな進行をなるように努力が必要と考えます。

今年度 TPF 委員会では当初3つの事業を計画しており、4年目となるイギリスとの国際交流事業も計画しておりましたが、新型コロナウイルスの影響により、開催を断念せざるを得ない状況となりました。様々な事業やイベントが自粛となりましたが、コロナ対策を徹底的に行い、7月に本宮高校模擬面接会を開催し、面接を通してこれから厳しい就職活動を行っていく高校生の背中の後押しを行いました。10月から12月にかけては、もとみや商店街協同組合主催の『復興もとみや「スマイル・リライト」事業』を共催にて、令和元年東日本台風災害追悼復興祈念事業を開催致しました。事業を開催するにあたって福島県催事等企画・運営支援事業補助金を活用し、福島県産の花火の打ち上げ・PR、福島県内の花と本宮市産品を活用したお菓子の配布・PR 活動を行いました。

計画していた事業が開催出来なかったり、新たに計画した事業も思うように進まない事もあったりしましたが、このような経験を糧に次年度以降も精進して参りたいと思います。

1年間ありがとうございました。

#### 事業報告

- 1 事業名称 おうちで食べよう！テイクアウト&デリバリー応援プロジェクト
  - 目的 新型コロナウイルスの影響を一段と受けている飲食業の中で、テイクアウト・デリバリーを行っている店を地域住民に宣伝し、応援する。  
地域住民に対して、本宮・大玉の飲食業界の新たな魅力を宣伝する。
  - 日時 5月16日(土)新聞折込
  - 場所 本宮市内・大玉村内
  - 参加人数 JC 会員14名
  - 結果報告 コロナの影響を受けている本宮と大玉の飲食店の魅力を地域住民に伝えることが出来た。
  
- 2 事業名称 2020年度本宮高校模擬面接会
  - 目的 本事業を通して、高校生の就職希望者が自分の将来像について考え、自分の考えを面接官にうまく伝えることができるようにコミュニケーション能力を高める。新型コロナウイルスの影響で感じたことや体験などを踏まえ、これから社会に必要なだと思うことや、自分の気持ちを話して頂く。口に出すことにより、精神の安定と、不利だと思っていた自分の状況を、経験を活かし考えることは自分自身をアピールするうえで、少しはプラスになると、意識向上に役立てて頂く。高校生への模擬面接会を実施することにより、生徒から自分の考えをうまく引き出すスキルを学ぶとともに、生徒が求めている企業の在り方を理解し、地域の青年経済人として成長していく。面接の中でアドバイスをし、生徒達への精神定安定の手

助けをする。

日 時 7月15日13:30～15:30  
場 所 福島県立本宮高等学校  
参加人数 JC 会員12名、本宮高校就職希望生徒47名  
結果報告 就職希望者に対し、各々が希望する職種への就職に繋がる模擬面接を行うことが出来た。模擬面接を通して働くことへの認識を深めていただけた。模擬面接会を通して、面接官として面接のスキルを学ぶ事が出来た。面接を通して、高校生への就職活動への不安を取り除く一助となった。

- 3 事業名称 令和元年東日本台風災害追悼復興祈念事業
- 目 的 地域の魅力発信、復興への後押しを行うことにより、本事業に参加した方が災害から前向きに生きていき、地域の魅力周知と復興の希望なるべく事を目的とする。本事業を開催することにより、メンバーが地域住民を巻き込みながら災害からの復興を後押しし、また、地域の魅力発信に寄与する事により、地域の未来を紡ぐことを目的とする。
- 日 時 10/17(土)、10/31(土)、11/7(土)、12/25(金) 計4日間  
場 所 みずいろ公園  
参加人数 第一回:JC 会員13名、第二回 JC 会員13名、第三回 JC 会員9名、第四回 JC 会員10名、対外対象者:3000人程度  
結果報告 本事業に来場し、参加された住民に地域の魅力周知を行い、復興の希望へとなった。本宮市のお菓子、県産品のお花・花火の魅力周知を人々に行うことが出来た。メンバーが本事業を通して地域の未来を紡いでいくことが出来た。

今年度、当委員会では「全てに感謝し、価値の向上をもって新たなステージへ」をスローガンとし、事業方針の核として、会議所としての価値の向上に繋げる為に新たな同志を迎え、メンバー数35名以上での35周年を目指すという目標のもと、事業を展開してまいりました。

一年間、事業運営出来たのも、委員会メンバーの頑張りとメンバーのご協力、ご支援を頂いた結果、委員会活動が成しえたものと思います。しかしながら世界的に猛威を振るうコロナウイルスの影響により会議所活動自体が思うようにいかなくなってしまい、3月に計画していた意識向上講演事業が、理事会で審議通過し計画実行する所で中止になるなどし、思うような活動が出来ませんでした。

そのような中においても理事長を筆頭に皆で出来ることを模索し、当委員会では地域の方々を対象にアンケートによる意識調査を行わせていただきました。この事業が実行出来たのも、コロナ禍の逆境を乗り越え、委員会の壁を越え、メンバー一丸となってなした事だと思えます。改めて感謝申し上げます。そして、委員長として至らぬ事も多々ありましたが、地域の皆様、メンバーに対し、少なからず事業の目的、想いは伝わっていただければ幸いと存じます。

目標に掲げたメンバー35名以上に至ることが出来なかった事が、私の委員長としての反省であります。それでも、多くの気づきと学びを得られた事が私の宝物になったと確信しています。この一年間の経験を活かし、JAYCEEとして気概を持って邁進していく所存でございます。最後に改めて皆様からのご協力、ご支援を頂きました事感謝申し上げます、一年を振り返り委員会報告と致します。ありがとうございました。

## 事業報告

|         |  |                   |  |
|---------|--|-------------------|--|
| 1. 事業名称 | 11月例会(一社)もとみや青年会議所2020年度周年準備事業<br>地域意識調査   |                   |  |
| 目的      | 幅広い年齢層の地域住民に事業を通し(一社)もとみや青年会議所の運動へのご理解と認知度を向上させる事、今後この事業で得た情報やヒントを手掛かりに意義のある事業を展開する事で、地域がより良いものになる事を目的と致します。 |                   |  |
| 日時      | 朝刊新聞折り込みにて地域意識調査   | 令和2年10月21日(水)     |  |
|         | アンケート手渡しでの調査 1回目   | 令和2年10月17日(土)     |  |
|         | アンケート手渡しでの調査 2回目   | 令和2年10月31日(土)     |  |
|         | アンケート手渡しでの調査 3回目   | 令和2年11月 7日(土)     |  |
|         | 11月例会及び意識調査報告会   | 令和2年11月17日(火)     |  |
| 場所      | アンケート手渡し   | 本宮市 みずいろ公園敷地内     |  |
|         | 11月例会及び意識調査報告会   | 郡中丸木株式会社 社屋2階大会議室 |  |

|      |                  |          |          |
|------|------------------|----------|----------|
| 参加人数 | 新聞折り込み           | 本宮市・大玉村  | 11000世帯  |
|      | アンケート手渡しでの調査 1回目 | JC会員 13名 | 回答者 76名  |
|      | アンケート手渡しでの調査 2回目 | JC会員 13名 | 回答者 128名 |
|      | アンケート手渡しでの調査 3回目 | JC会員 9名  | 回答者 181名 |
|      | アンケート手渡しでの調査 計   |          | 回答者 385名 |
|      | 11月例会及び意識調査報告会   | JC会員 12名 |          |

結果報告 意識調査事業において様々な不手際がありましたが、メンバーの皆様のご協力を賜り実施することが出来ました。誠にありがとうございます。おかげさまで、アンケートの回答数も429名の方々から頂くことが出来、貴重なデータを作成することが出来ました。

その中で、夢とライト事業内での手配りでのアンケート調査が大いに成果を伸ばし成功につながったのではないかと思います。その一方で、新聞折込みにおいては、予算を投入したにも関わらず回答数が伸びず散々たる結果になってしまいました。大変申し訳ございませんでした。

また、新聞折込みでの周知の難しさが露呈されたことで、新聞折込みでのアンケート等を行う際には何らかの益が回答者にあっても良いのかもしれませんが、その際には個人情報への漏洩防止に努めなくてはならないものと思われまます。今回(一社)もとみや青年会議所でのアンケート調査は初めての試みだと思っておりますので、次回同じような事業をする際には参考にして頂ければと思います。今回の調査で得たデータを今後の運動・活動の際にご活用して頂ければ幸いです。